



CLIMB プログラム®

～がんの親をもつ子どもへの

サポートプログラム～

埼玉石心会病院では、がんになったお母さま/お父さまのお子さまが対象のサポートプログラムを実施します。同じような状況にある子どもたちが集まって、みんなで一緒に絵を描いたり工作をしたり、お話ししながら、自分の状況や気持ちに向き合う力を高めていくことをめざします。

◆ CLIMB プログラム® (Children's Lives Include Moments of Bravery) ◆

アメリカ国内 76 の病院、海外では日本を含め 6 カ国以上で広く用いられている、がんになった親を持つ子どものためのグループワークです。

ファシリテーターは、NPO 法人 HopeTree 主催の養成講座を受けています

〈プログラムでは何をするの?〉

対象となる方：がんの診断を受けているお母さま/お父さまの
6～12 歳のお子さま

実施場所：埼玉石心会病院

実施日時：2017 年 6 月 毎週日曜日 全 4 回
各回 120 分 10:00～12:00

① 6 月 4 日 ② 6 月 11 日

③ 6 月 18 日 ④ 6 月 25 日

活動内容：子どもグループ（お話、 工作、活動タイムなど）
親グループ（自由な話し合いなど *任意参加です）

参加費：無料

スタッフ：CLIMB プログラム® ファシリテーター

（医師・看護師・保育士・家族支援カウンセラーなど）

グループへ参加ご希望の方には、より詳しい説明と事前の面談（電話可）をさせていただきます。
どうぞお気軽にお問合せ下さい。

【問い合わせ先】

社会医療法人財団 石心会 埼玉石心会病院
担当者：緩和医療科 岡本信也

Tel : 04-2953-6611 (代)

Mail : shinyaokamoto@gmail.com

子ども達にとってCLIMBプログラム®の意義 *Children's Lives Include Moment of Bravery*

子ども達はいざという時勇気を示します

子ども達は同じ様な経験をしている子ども達とすぐに仲良くなります。

悲しくなったり怖くなったり、時には怒りを感じてしまうのも普通のことであり、自分だけでは無いということを感じていきます。プログラムの中のさまざまな活動は、子ども達が気持ちを抑え込んだり感情に圧倒されたりすることなく、気持ちを安全な方法で表現し穏やかに過ごすことに役立ちます。

これまでにプログラムに参加された皆さまの声をいくつかご紹介いたします

～お子様の声～



このプログラムに行って、お母さんやお父さんががんの子どもは自分だけじゃないんだと思えました。工作をしたり、らくがきタイムもたのしかったです。（8歳）

同じ様なことがあった子どもたちだから、話が分かってもらえてよかった。みんなに自分のことを言うことで自分のことを改めて知れた。（11歳）

一番最後のお母さんに手紙を書いたのがよかった。ふだんは恥ずかしくて言えない事もいえたのでよかった。

親の「がん」という病気についてよくわかった。スタッフの人たちやみんなと一緒にものをつくり、自分が工夫して気持ちを表現したことを言ったり見せてもらったりしたことがよかったです。（12歳）

～お母さま・お父さまの声～



参加前と比べて顔つきがずいぶん穏やかになりました。親に何でも言ったり聞いたりしてよいこと等教えていただいて、気が楽になったことが大きかったと思います。目に見えて効果もあり、本当に参加させていただいて良かったです。

ゆっくりと自分に目を向けてもらえる時間を与えていただいて、自信を取り戻したのかなと思いました。CLIMBでの友達は特別な友達の様です。

子どもはプログラムを重ねるごとに新たな成長がみられ、最終回の後、ちょっとしたことにも私に手を貸してくれたり、とてもうれしく感じています。

病気のことを学ぶことで、私との関係がもっと深まったように思いますし、子どもの心から不安が取りのぞかれ感情の処理・発散も自分なりにできるようになったかなと思います。愛情を持って接して下さったスタッフの皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。この経験は子どもにとって、とても大切な財産になるでしょう。